

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	交付金事業の名称	事業内容	事業始期					事業終期					事業額 [単位:千円]	交付金 充当額 [単位:千円]	目標指標①	実績値①	単位①	目標指標②	実績値②	単位②	事業効果
1	必需物品供給事業	感染対策及び新生活様式における必需物品を各公共施設に設置することで、公共空間における感染機会を削減し、住民生活を支援する。	令和	2	年	6	月	令和	3	年	1	月	4455	2376							感染症対策のための必要備品を購入でき、感染症拡大に効果があった。
2	高齢者ハンドソープ供給事業	新型コロナウイルス感染症対策として、手洗い用ハンドソープ（1本）を70歳以上の高齢者全員に配布する。	令和	2	年	6	月	令和	2	年	11	月	8997	8997							高齢者の感染症拡大に効果があった。
3	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	院内感染対策の緊急対応だけでなく、その後も感染拡大が懸念されることから、町内の医療機関へより強力な支援をするため、必要な医療関係物資を配布し、住民生活を支援する。	令和	2	年	5	月	令和	2	年	9	月	1195	1072							院内感染を防ぐことができ、効果があった。
4	地域に出向いた健康支援事業	搬送できる「体組成計」と「ものわすれ相談プログラムセット」を購入し、公共施設（保健センター）に出向くことによる感染リスクを避けるため、自治会館等比較的近くでフレイル健診および認知症チェックが出来る環境を整え、新型コロナウイルス感染症対策により、活動が制限された高齢者の健康を取り戻す。	令和	2	年	6	月	令和	3	年	3	月	1372	1372							コロナ禍で行動制限がある中、高齢者の健康増進に寄与できた。
5	がんばれ子育て応援給付金	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う、学校の臨時休校や保育園等の登園自粛が長期化している状況の中、子育て世帯への経済的負担の軽減を図る。	令和	2	年	5	月	令和	3	年	3	月	49390	49390							子育て世帯への支援に対し、一定の効果があった。
6	私立保育園・幼稚園感染予防対策事業	感染対策だけでなく、今後さらに感染拡大が懸念されることから、新生活様式における生活必需物品を町内私立保育園及び幼稚園に設置し、子どもの居場所における感染機会の削減を図ることで子どもだけでなく、その家族である住民の生活を支援する。	令和	2	年	5	月	令和	3	年	1	月	1702	965							施設内の感染症拡大防止に効果があった。
7	町立保育園・幼稚園感染予防対策事業	感染対策だけでなく、今後さらに感染拡大が懸念されることから、新生活様式における生活必需物品を町立保育園及び幼稚園に設置し、子どもの居場所における感染機会の削減を図ることで子どもだけでなく、その家族である住民の生活を支援する。	令和	2	年	5	月	令和	3	年	1	月	614	348							施設内の感染症拡大防止に効果があった。
8	妊婦への感染症予防対策事業	感染すると重症化する可能性が高い妊婦に対して予防対策としてのマスク配布を実施し、安心・安全の確保を行うことで、妊娠期における心身の健康を守る。	令和	2	年	4	月	令和	2	年	5	月	7	7							感染症防止に効果があった。
9	三郷町新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業	奈良県及び三郷町の休業等要請に協力した事業者に対して雇用・事業の継続を支援する。	令和	2	年	7	月	令和	2	年	10	月	4000	4000	助成金給付 件数	39	件	助成金給付 総額	4000	千円	事業者の事業継続に一定の効果があった。
10	観光地の元気回復支援事業	減少した観光客や宿泊客を取り戻すため、観光地（信貴山）にある施設事業者が実施する感染拡大防止対策及び活気回復のための事業経費に対し支援する。	令和	2	年	7	月	令和	2	年	9	月	1000	1000	助成金給付 件数	5	件	助成金給付 総額	1000	千円	事業者の事業継続に一定の効果があった。

11	地域の魅力発信と地域活性化事業	収束に備え、映像コンテンツにより情報発信し観光客呼び込み地域活性化を図るとともに、新たなブランディング、地域コミュニティを創出する。	令和	2	年	7	月	令和	4	年	3	月	5900	3900							観光客誘致に一定の効果があった。
12	家庭ごみ減量対策事業	外出自粛の延長に伴い、各家庭でごみが増加していることから、生ごみ処理機を貸与し、家庭のごみ削減を図ることで、衛生面による生活環境の向上につなげ、住民の生活を支援する。	令和	2	年	7	月	令和	3	年	3	月	7293	4620							コロナ禍での住民生活支援に一定の効果があった。
13	生活支援事業	水道料金（基本料金）の減免を行い、生活基盤を支援する。	令和	2	年	7	月	令和	2	年	11	月	17324	17324							コロナ禍での住民生活支援に一定の効果があった。
14	授業動画配信事業	授業動画の配信による遠隔授業の環境を整備し、学校の臨時休校に伴う児童生徒の学習機会を確保する。	令和	2	年	6	月	令和	3	年	3	月	418	418	支援学校数	3	校	端末数	600	台	臨時休校による子ども達の学習支援に効果があった。
15	ICT教育強化事業（公立学校情報機器整備費補助金）	（公立学校情報機器整備費補助金） 「GIGAスクール構想」におけるハード・ソフト・人材を一体とした整備を加速することで、臨時休校等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するために必要なタブレットの整備を行う。	令和	2	年	5	月	令和	3	年	3	月	34037	34037	支援学校数	3	校	端末数	600	台	臨時休校による子ども達の学習支援及び再開後の授業においてタブレットを活用した授業ができ効率的な授業が行われ、効果があった。
16	給食材料事業者奨励事業	学校給食納入業者へ学校給食の再開時において、安定的に給食事業が継続できるよう奨励金により支援する。	令和	2	年	4	月	令和	2	年	10	月	2866	2866							事業者の事業継続に一定の効果があった。
17	公共文化・スポーツ施設安心・安全確保事業	3密対策だけでなく、新生活様式に対応しながら公共の文化・スポーツ施設を再開するために必要な備品の購入及び施設設備の改修を行うことで、住民生活を支援する。	令和	2	年	6	月	令和	3	年	3	月	8753	6539							施設内の感染症拡大防止に効果があった。
18	災害時感染防止支援事業	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、災害時避難所の衛生環境を保つため、備蓄品の充実を図り、住民生活を支援する。	令和	2	年	5	月	令和	3	年	3	月	7606	3785							コロナ禍での災害時に必要な備品を整備することができた。
19	乗り合わない予約制乗合タクシー事業	新型コロナウイルス感染拡大防止及び拡大収束後の利用促進につなげ、地域経済及び住民生活を支援するため、利用者が安心して三郷町予約制乗合タクシーを利用できる環境を整える。（タクシー車両を増やし、密を防ぐために乗り合いを減らす。）	令和	2	年	6	月	令和	3	年	3	月	5233	3652							3密を回避でき、感染対策として効果があった。
20	遠隔会議等システム構築事業	3密を防ぐため、WEB会議の環境を構築するための備品を購入する。	令和	2	年	9	月	令和	3	年	3	月	3329	3329							3密の回避、デジタル化の推進に繋がった。
21	新型コロナウイルス感染症対策自治会育成助成金	自治会が3密対策をしながら安全に活動できるよう、対策物品購入等に対する経費に助成金を交付し、感染防止対策を支援する。	令和	2	年	9	月	令和	2	年	10	月	2468	2468							各地域での感染対策として効果的であった。
22	防災倉庫整備事業	新型コロナウイルス感染症対策により災害用備蓄品が急増し、新たな備蓄倉庫の確保が必要となったことから、既存の建物を防災備蓄倉庫として活用するため、活用検討調査や工事を行う。	令和	2	年	9	月	令和	3	年	11	月	40049	29855							コロナ禍での災害時に必要な備品を整備することができた。

23	土地家屋登記管理システム構築業務	紙媒体で管理している登記簿情報の電子化を行うことにより、オンラインにて登記情報の更新が可能となり、移動及び事務処理における新型コロナウイルスの感染リスクの低減と事務の省力化・迅速化を図る。また、庁舎内での情報共有もできるため、来庁者専用PCや他部署で登記の確認も行うことが可能となる。	令和	2	年	10	月	令和	3	年	3	月	3060	3060							3密の回避、デジタル化の推進に繋がった。
24	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業（障がい者施設支援）	感染症予防対策用品を障がい者福祉施設に設置し、新型コロナウイルス感染症大の予防と障がい者の居場所の安全確保を図る。	令和	2	年	9	月	令和	3	年	2	月	426	426							施設内の感染症拡大防止に効果があった。
25	町社会福祉協議会活動継続支援事業	感染症拡大防止のため、公共施設の閉鎖及び介護予防教室等の中止に協力し、委託事業が行えなかった町社会福祉協議会に対して、今後3密対策を行いながら事業を実施していくための活動継続支援を行う。	令和	2	年	9	月	令和	3	年	3	月	5176	5176							コロナ禍での事業者の事業継続支援に効果があった。
26	必需物品供給事業（高齢者施設支援）	高齢者の入所・入居・通所施設に3密対策用備品を配布することにより、利用する高齢者の安心・安全を確保する。	令和	2	年	9	月	令和	2	年	10	月	646	646							施設内の感染症拡大防止に効果があった。
27	必需物品供給事業（認定調査員支援）	町から直接派遣される認定調査員に対し、感染症予防用品を配布することにより、介護認定の持続を可能にする。 （認定調査員とは、要介護・要支援認定に係る認定調査の実施をする調査員のこと。全4名）	令和	2	年	9	月	令和	2	年	10	月	37	37							事業継続に効果的であった。
28	公共的空間安全・安心確保事業	西和7町で共同設置している一部事務組合が運営する三室休日応急診療所において3密対策を行うための施設改修（発熱患者及び感染症患者用の出入口や受付、診療室、トイレの設置）に係る費用を負担し、当診療所の院内感染対策を支援する。	令和	2	年	9	月	令和	3	年	1	月	2008	2008							発熱外来の対応に効果があった。
29	新生児特別臨時給付金	新型コロナウイルス感染症に係る対策として実施される国の特別定額給付金の基準日の翌日（令和2年4月28日）以降に生まれた新生児に対して10万円を給付することで、出産された家庭の経済的な負担を軽減し、子どもの健やかな成長を支援する。	令和	2	年	4	月	令和	3	年	3	月	12936	8962							子育て世帯への支援に対し、一定の効果があった。
30	公共施設（ふれあい交流センター・児童館）感染予防対策事業	公共施設（ふれあい交流センター・児童館）利用者の3密を防ぎ、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、感染症対策備品を購入する。	令和	2	年	8	月	令和	3	年	1	月	607	107							施設内の感染症拡大防止に効果があった。
31	三郷町中小企業者事業継続支援金事業	新型コロナウイルス感染拡大により事業活動に影響を受けている町内の中小企業・個人事業者を支援する。	令和	2	年	8	月	令和	3	年	1	月	8100	8100	助成金給付件数	81	件	助成金給付総額	8100	千円	コロナ禍での事業者の事業継続に効果があった。
32	日本遺産認定に伴う情報発信等事業	アフターコロナを見据えた観光振興を図るため、日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会が行うWEBサイト、インフォメーション動画作成等の事業経費を負担し、令和2年6月に認定された日本遺産「龍田古道・亀の瀬」を広くPRする。	令和	2	年	10	月	令和	3	年	3	月	5800	5800							観光客誘致に一定の効果があった。

